TOA

取扱説明書

携帯型受信機

WT-1101-C11C13
WT-1101-C12C14

このたびは、TOA 携帯型受信機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

安全上のご注意

⚠ 警告

誤った取り扱いをしたとき、人が死亡または重傷に結びつく可能性のあるもの。

ストラップの使用に注意
回転する機械の近くでは、ストラップを使用しないでください。
巻き込まれてけがなど、事故の原因となります。

禁　止

内部を開けない、改造しない
機器が故障したり、金属物が入ると火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

充電するときは、専用の充電電池と専用の充電器で
指定以外の充電器を使用すると、電池の破裂・液もれにより、火災・けが・周囲汚損の原因となります。

強　制

⚠ 注意

誤った取り扱いをしたとき、人が傷害または物的損害に結びつく可能性のあるもの。

イヤホンを差し込むときには、電源を切る
電源スイッチと音量ボリュームが兼用になっています。電源が入っていると突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

注　意

モニタスイッチを「有」にするときは、ボリュームを最小に
モニタ状態で電波がないときには、突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

注　意

電池の液もれに注意
長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
電池から液がもれて、けが・周囲汚損の原因となることがあります。

注　意

電池の取り扱いに注意
次のことを必ずお守りください。
電池の液もれ・破裂により、火災・けがの原因となることがあります。

- ショート・分解・加熱・火の中に入れるなどしないでください。
- 金属物といっしょに携帯、保管しないでください。
- 充電式電池以外は充電しないでください。
- 電池に直接はんだ付けしないでください。
- 指定した電池をご使用ください。
- (十)と(ー)に注意し、表示どおり正しく入れてください。
- 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。

強　制

TOA 株式会社

ニカド電池をご使用のお客様へ

Ni-Cd

ニカド電池のリサイクルにご協力ください

本機はニカド電池も使用できます。ニカド電池はリサイクルが可能な、貴重な資源です。
ニカド電池の交換および使用済み製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、リサイクルへご協力ください。
使用済みのニカド電池は、捨てないで、お買い上げ店または弊社営業所へ返却してください。

概　要

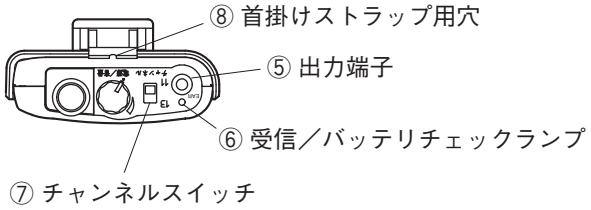
本機は、特定小電力無線局のC型ワイヤレスマイクロホン用に割り当てられた、322 MHz帯の電波を使用した携帯型受信機です。イヤホンは付属していません。別売のイヤホンが必要です。（プラグの直径3.5 mm、インピーダンス16 Ω以上の市販品も使用できます。）また、電源は単三アルカリ電池か充電式の電池の2種類が使用できます。充電式の電池を使用される場合は、専用の充電電池と専用の充電器を使用してください。

使用上のご注意

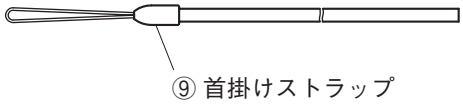
- 本機の分解、改造およびアンテナの付け換えは、しないでください。
- 本機に水が入ったりしないように、また、ぬらさないようにご注意ください。水滴がかかったときは、すぐに電源を切り、乾いた布で十分に拭き取ってください。
- 使用できる電池は、単三型アルカリ電池または専用の充電電池です。他の電池を使用すると正しく動作しないことがあります。
- 使用しないときは、必ず電源を切ってください。電池性能が低下することがあります。
- 半月以上使用しないときは、電池を取り出しておいてください。電池を入れたまま長い間放置すると故障の原因となります。
- 自動車のダッシュボードの上など、温度の高い場所や湿度の高い場所には置かないでください。故障の原因となります。
- 床に落としたり、かたいものに当てないでください。故障の原因となります。
- 振動やほこりの多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。

各部の名称

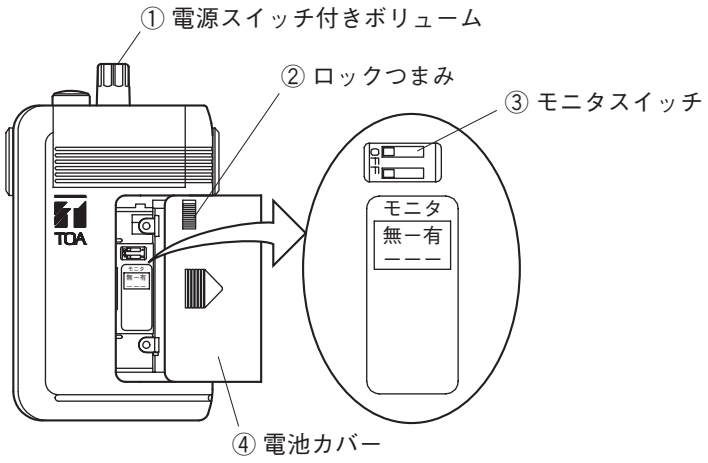
［上面］



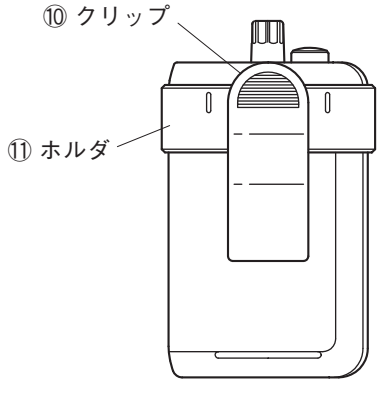
※ 図はWT-1101-C11C13です。



［前面］



［後面］



操作のしかた

1. 電池カバー④を外し、電池を図のように入れます。（電源スイッチ付きボリューム①は切「・」にしておきます。）

2. モニタスイッチ③を「無」（左位置）にします。

3. 電池カバー④を元どおりに装着し、外れないようロックします。

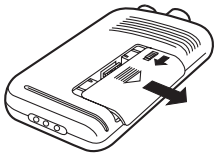
4. チャンネルスイッチ⑦を送信機と同じ設定に合わせます。

5. 出力端子⑤にイヤホン（別売）を接続します。

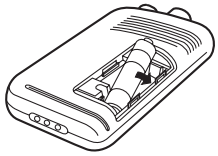
6. イヤホンを耳に装着します。

7. 電源スイッチ付きボリューム①を時計方向に回して電源を入れ、適切な音量に調節します。電源が入ると、受信／バッテリチェックランプ⑥が点灯します。

8. 使用後は、電源を切ってください。



ロックを解除して電池カバー④を外す。



電池を入れる。

● 受信／バッテリチェックランプ⑥の状態

ランプ	本機の状態
点滅	待受時（電波のないとき）
点灯	電波を受信中
緑色から赤色に変化	電池が消耗

上手にお使いいただくために

● 本機は２チャンネルを実装しています。WT-1101-C11C13 と WT-1101-C12C14 を組み合わせて、同一場所で同時に４チャンネルまで使用できます。複数チャンネルを同時に使用すると、１チャンネルのみの場合に比べて通達距離が短くなることがあります。

● 近くで本機と同じＣ型ワイヤレスマイクロホンを使用していると、チャンネルによって妨害を受けることがあります。そのときは、チャンネルを変更してください。

● 本機には、トーンスケルチ機能＊がありません。トーンのある送信機の電波も受信できます。
＊ 送信機と受信機の両方が同じトーンに設定されたときのみ、受信機から音が出力される機能です。

● 本機には、モニタ機能があります。このモニタ機能はテスト用で、モニタスイッチを「有」（右位置）にすると、弱い電波の有無の確認ができます。モニタ状態で電波がないときは、「ザー」という音が非常に大きくなります。

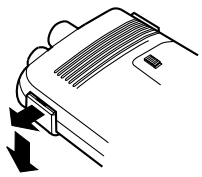
⚠ 注意

モニタスイッチを「有」にするときはボリュームを最小にしてください。また、テスト以外では使用しないでください。
突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

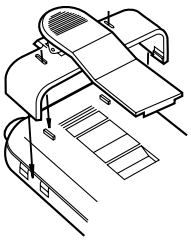
ホルダ、首掛けストラップの取り外し、取り付けかた

● ホルダの取り外し、取り付けかた

ホルダのつめを起こして取り外してください。

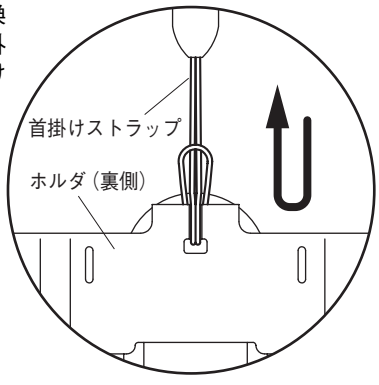


取り付ける場合はカチッと音がするまではめ込んでください。



● 首掛けストラップの取り付けかた

首掛けストラップを交換するときは、ホルダを外し、図のように取り付けてください。



仕　様

無線局の種類	特定小電力無線局ラジオマイク用無線設備
電波型式	F3E
受信周波数	WT-1101-C11C13：C11（322.050 MHz）または C13（322.250 MHz）（2チャンネル切り換え） WT-1101-C12C14：C12（322.100 MHz）または C14（322.350 MHz）（2チャンネル切り換え）
受信方式	ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信感度	S/N 25 dB以上（7 dBμVEMF入力、偏移±2.25 kHz）
スケルチ感度	5 dBμVEMF
周波数特性	200～5,000 Hz
ディエンファシス	50 μs
出力レベル	4 mW（16 Ω負荷、10％歪み時）
電池持続時間	専用充電電池（WB-1100）使用時：約12時間 単三アルカリ電池使用時：約24時間
使用電池	専用充電電池（WB-1100）×1または単三アルカリ電池×1
使用温度範囲	−10℃～50℃
仕上げ	本体：ABS樹脂、シルバー
寸法	62（W）×111（H）×32.5（D）mm（突起部含む）
質量	約96 g（電池含む）

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

単三乾電池（黒RPU）＊ …… 1　＊テスト用としてお使いください。
首掛けストラップ …… 1

周波数表

グループ / 周波数(MHz)	1	2	3	4	A
322.025			C31		CA1
322.050	**C11**				
322.075		C21			CA2
322.100	**C12**				
322.125		C22			
322.150			C32		CA3
322.250	**C13**				
322.275		C23			
322.300				C41	CA4
322.325			C33		
322.350	**C14**				
322.375		C24			
322.400			C34		CA・

※ 真ん中の数字がグループを、末尾の数字がチャンネルを表します。この受信機はグループ1の2チャンネル（C11とC13、またはC12とC14）に該当します。

故障かな？と思ったら

症状	点検	処置
電源が入らない。	電池が消耗していませんか?	新しい電池に交換してください。充電式の電池の場合は充電し直してください。
	電池の極性が間違っていませんか?	電池を入れ直してください。
送信機と受信機が近くても受信できない。受信／バッテリチェックランプはゆっくりした点滅。	チャンネルスイッチが送信機と同じになっていますか？	チャンネルスイッチを送信機と同じにしてください。なお、送信機がグループ1になっていないときは、グループ1に設定し直してください。
送信機と受信機が近くても受信できない。受信／バッテリチェックランプは点灯。	イヤホンプラグが奥まで挿入されていますか？	イヤホンプラグを奥まで挿入してください。
電波がないときに「ザー」というノイズがイヤホンから出る。	モニタスイッチが「有」になっていませんか？	モニタスイッチを「無」にしてください。

TOA

商品の価格、在庫、修理およびカタログのご請求については、取扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOAインフォメーションセンター
商品や技術など､お問い合わせにお応えします。
受付時間 9：00 ～ 17：00（日曜・祝日除く）

フリーダイヤル（無料電話）
TEL. 0120-108-117
〒665-0043 宝塚市高松町2番1号
TEL.（0797）72-7567
FAX.（0797）72-1090

133-07-152-80